

見沼たんぼくらぶ



農園づくりのスタッフ

所 在：さいたま市

構成員：(個人) 300名、(団体) 16

見沼たんぼをもっと知りたい、見沼たんぼで何かしてみたい、見沼たんぼの保全に協力したい、そんな仲間の集まりです。

「見沼ふれあい農園づくり」、「自然観察ハイキング」、「清掃ボランティア」、「斜面林の体験学習」、「見沼塾—見沼の自然と文化を学ぶ講座」を実施しています。

見沼たんぼで多様な体験事業展開

～多くの県民と共に見沼たんぼに親しみ、見沼たんぼから学び、
見沼たんぼを守り育てます～



受賞の主な取組

- ・ 広大な面積を持つ、首都近郊における貴重な大規模緑地空間である「見沼たんぼ」において、見沼たんぼをもっと知りたい、見沼たんぼの自然にもっとふれてみたいという県民のために、体験の場を設けた。
- ・ 自然観察ハイキングや清掃活動、見沼たんぼウォーキング、斜面林の体験学習を実施。
- ・ 様々な体験事業を行うことで、見沼たんぼに親しみ、見沼たんぼの保全に協力する輪が広がっている。

取組をはじめたきっかけ

埼玉県（土地水政策課）の音頭取りで、見沼たんぼ地域の市民団体・自治会・農業委員会等の代表が発起人となって、住民サイドで見沼たんぼ保全に協力する団体を組織しました。

見沼たんぼの自然や史跡にふれてみたい、見沼たんぼで何かをしてみたい—そうした県民の皆さんのために、体験事業のステージを提供することにしたのです。

これからの展望

多様な体験事業を今後も継続していくことで、見沼の自然と文化を実地に学ぶ人々が増え、見沼たんぼを守り育てる仲間の輪を大きく広げていくことが出来ると確信しています。



自然観察ハイキング



県民参加の秋野菜づくり

受賞して



受賞したことで、会のメンバーが励まされ、今後、活動のさらなる発展の跳躍台になると考えています。県民の皆さんの間に当会の活動の認知度が高まり、若い方や家族で活動に参加していただくことによって、会員の拡大にもつながると思います。